

ECHIGO ICHIIE

越後
一会

Vol.
33
2022
WINTER



一般社団法人 新潟県建築士事務所協会

会長 挨拶・抱負
本部・各支部 活動報告





年頭のごあいさつ

明けましておめでとうございます。今年も年始めからオミクロン株の猛威にさらされており、全ての事業に影響が出ております。労働環境も大きな変化が出てきており、一日も早く終息を願う限りです。建設業関連は、鋼材価格の高騰が未知の領域に入ろうとしており厳しい状況にあります。建築士事務所においても、建物工期の遅れや建設費の上昇などの影響が出ており、契約不成立や資金繰りの悪化などの問題も起きています。建築主への十分な説明が必要になっております。

このような中、国では「経済財政運営と改革の基本方針 2021」において、デジタル化や2050年のカーボンニュートラルの実現など、構造改革を戦略的に進めていくことで、ポストコロナの持続的な成長を加速することとしています。今、国交省では、告示第98号の改正の検討を進めています。この改正の検討にあたり、基礎的な情報を得ることを目的として、設計・工事監理業務の業務量の実態を把握するための実態調査を令和4年4月に実施致します。この実態調査は、建築関係7団体より推薦された建築士事務所を対象にしたWEBアンケートにより実施するもので、適正な業務報酬を算定する際の極めて重要な資料となるものです。設計業務報酬を正しく指針するためのアンケートですので、指名された事務所におかれましては、ご協力をお願い致します。

皆様のご健勝、ご多幸を祈念申し上げ年頭の挨拶とさせていただきます。



一般社団法人 新潟県建築士事務所協会
会長 坂本 忠志

創立60周年記念大会

皆さまにもご案内いたしました様に、昨年11月11日に「次世代に繋ぐ環境と調和」と題しまして創立60周年記念大会を実施いたしました。大会は建築家の藤森照信氏による記念講演を第1部、記念式典を第2部とした2部構成でしたが、感染症拡大防止の観点から、記念講演・式典のいずれもリモートによる参加にも対応すべくYouTubeにてライブ配信も行いました。



支部活動報告

下越支部 事業委員会 委員長 近藤 勇二

下越支部恒例行事の研修旅行を令和3年11月6～7日に15名の参加者で開催しました。前年度はコロナ禍で開催直前にやむを得ず中止しましたので、今年は特別感のある研修を目指し、支部長提案の三養荘を含む「晩年の村野藤吾の和と洋を楽しむ」と題しての研修を行いました。「和」として「三養荘新館」、「洋」として「箱根プリンスホテル(現:ザ・プリンス箱根芦ノ湖)」の見学を行いました。三養荘は宿泊を伴う見学が実現し、庭園～旧館～新館と見学し、隙のない村野建築の新館には痺れる思いでした。箱根プリンスホテルも内外部の解説案内を受け、「和の心を持っての洋」という村野建築の神髄を感じる事が出来ました。ベッドメイキングさえ自ら行って指示と言われる村野建築の宿泊室が、当日のホテル側の予約スケジュールのため見学が出来なかったことは残念至極でした。実施に当たり、参加者にはコロナ対策ルール順守にご協力頂き感謝申し上げます。



中越支部 支部長 小池 美鶴

中越支部長の小池です、この立場になってから一昨年から約1年半になります、色々な事業を企画して参りましたがコロナウイルスに振り回され思うように実行できませんでした。各委員会、委員長の皆様、賛助会員の皆様の努力もむなしく「延期」「取りやめ」の連続です。昨年12月に行なわれました「建築文化講演会」もZoom開催になり支部活動の大きな目的である「会員相互の親睦」は顔を合わせることなく未達成。年末に「新年になれば」一気に「理事会」「研修会」「コロナ禍による鬱憤を晴らす大懇親会」等々案を練っていたのですが、ご存じのように状況は全く逆行する状態で残念でなりません。開催可能か否かの判断は「支部会員相互」への配慮はもちろん必要ですが「会員事業所」「家族・仲間」への影響も最大限考慮する必要があることを考えると慎重になってしまいます。ウィルスの早々の退散を願うばかりです。

上越支部 支部長 植木 厚祐

昨今のコロナ禍で感染対策を行いながら何ができるのか上越支部としても役員会で話し合いながら活動を進めてきました。そのような状況の中でコロナの感染が落ち着きを見せてきた昨年9月11日に上越支部ゴルフコンペを開催いたしました。久しぶりに会員の皆様と顔を合わせることができ、表彰式はなしのプレーのみとなりましたが、8名のご参加を頂き開催することができました。また、今年の1月19日に技術研修会兼新年会を計画しておりましたが、1月初めからの爆発的なコロナウイルス感染拡大状況を踏まえて、残念ではありましたが急遽、中止と判断させて頂きました。年度初め当初は3月に技術研修会、4月に研修旅行も計画しておりましたが、今後もコロナウイルス感染状況の様子を見ながらの活動となります。役員としては一つでも多くの事業を開催したい想いで運営しておりますので、皆様からのご理解とご協力を頂きますようお願い申し上げます。

下越支部 新潟建築文化研究会
会長 高田 政俊/(株)たかだ

新潟建築文化研究会は新潟県建築士協会下越支部の賛助会員で組織し、同協会の事業運営に積極的に協力すると共に会員相互の研鑽の為の研修会、セミナー及び製品説明会や展示発表会などの提案を行っています。会員は100社に達し、順調に発展して参りました。2年続くコロナ禍のなか従前のような活動再開を望む声も多く聞かれ、今年はいくつかの同好会を感染防止に留意し開催できました。また昨年から懸案の60周年記念事業も規模を縮小しながらもセミナー講師をお呼びし、オンラインを活用して当日、参加できなかった会員、賛助会員にも10年の成果を披露し、優良表彰も授与され成功裡に開催できたことをお喜び申し上げます。いまだ感染拡大との闘いは続きますが、様々な機会を捉え新たな手法で研修、交流の可能性を追求し協会の発展のためこれからも、鋭意邁進していきますので宜しくご指導ご助言をお願いいたします。

中越支部 中越支部協議会
会長 池田 明彦/(株)池田組

まず最初に、60周年記念大会の御成功おめでとうございませう。貴協会様の益々の御発展を、御祈り申し上げます。又、当中越支部からも3社、功労表彰をいただきましたこと、あらためて御礼申し上げます。

さて、ここ数年にわたるコロナ影響から、どうしても活動が制限をされる状況が続いています。そんななか、貴協会様も、新たな歩みを進められようとしていることと思います。我々賛助会員としても、協会の意向をくみながら、どういった形で協力することができるのか、あらためて思案しながら、今後も活動していきたいと思っております。

上越支部 上越建築同志会
会長 江口 武/(株)江口金属

新年が明けまして、コロナ禍が落ち着き会員皆様と顔を合わせて交流が再開出来るであろうと計画しておりましたが県内でもオミクロン株の流行により年度内行事も延期、中止を余儀なくされる事となってしまいました。

上越建築同志会でも一昨年、昨年とコロナ禍での活動制限がありながらも役員での意見交換を行い、次に繋がる事業を模索しております。IoTを活用し、デジタルでの配信、営業活動、情報収集など近々にその計画を進め、会員企業の皆様にコロナ禍であっても、コロナ禍が明けても、今後の上越建築同志会の在り方がデジタル活用で建築×インターネットがスタンダードな活動内容の一部になるよう、運用を進めていきたいと思っております。

今後ともよろしくお願い申し上げます。

連載エッセイ第16話 作/コジマノブヒロ
絶対音感

数年前に新潟県警の仕事で、オレオレ詐欺防止CMを制作した。小林幸子さんを起用して、電話で息子と名乗る相手とのやりとりから警察の制服を着た小林幸子さんがWで登場して「その電話に危険サッチ」と決めるCMである。その最後に本人の歌で「ト一旦切って誰かに相談」で終わるのだが、実はCM撮影の時に初めてヴォーカroidなる音声ソフトの音源を聞いていただき、その場で収録した。このように歌ってくださると初めて聞いていただき「はい、わかりました」と口ずさみ「もう一回お願い」と2回聞いただけで本番は1テイクで終了した。後日編集用にBGなども担当している音楽制作担当者から連絡があり、「小林幸子さんの歌、完璧でした。ピッチも音階も100%で修正する必要は全くなかった」との事。歌ものの制作過程はデジタルで表示されるリズム・テンポ・メロディーなどの要素をパソコンで修正する。大半の歌ものは修正が必要になるけど、さすが演歌の女王である。アッパレ!!

その他の活動報告



省エネ講習会(本部事業)

三養荘(下越支部 研修旅行)



リフォームフェア(本部事業)

箱根プリンスホテル(下越支部 研修旅行)

■行事、講習会等インフォメーション

4月14日	(木)	第1回理事会	白山会館
5月12日	(木)	中越支部 通常総会	長岡グランドホテル
5月19日	(木)	定時総会	A N Aクラウンプラザホテル新潟
5月19日	(木)	下越支部 通常総会	A N Aクラウンプラザホテル新潟
5月23日	(月)	上越支部 通常総会	高田ターミナルホテル
6月17日	(金)	第2回理事会	万代シルバーホテル
9月8日	(木)	建築士定期講習	新潟テルサ
9月15日	(木)	建築士定期講習	アトリウム長岡
9月30日	(金)	第44回建築士事務所全国大会(熊本大会)	熊本城ホール
10月13日	(木)	建築士事務所の管理研修会	アトリウム長岡
10月14日	(金)	建築士事務所の管理研修会	新潟テルサ
11月25日	(金)	第3回理事会	ホテルグローバルビュー新潟

新入会員のご紹介

正会員

2月1日現在の会員数/正会員 315事務所・賛助会員 191事業所

事務所名	開設者	住所	TEL	FAX
田崎設計	田崎 呂室	長岡市表町2-3-7表町第2ビル2階	090-8773-3646	-
T O K 2 0 5	徳本 賢洛	新潟市中央区稲荷町3460-47	025-378-5390	025-378-5391
K A I デザイン	貝川 隆史	妙高市五日市962	090-4019-2473	-

賛助会員

事務所名	開設者	住所	TEL	FAX
コマニー(株)新潟営業所	魚川 俊治	新潟市中央区姥ヶ山5-14-22	025-282-7781	025-287-7081
北川瀝青工業(株)長岡営業所	小出 智弘	長岡市南七日町70-9	0258-47-0121	0258-47-0122

お知らせ

建築士事務所登録手数料の改正について

建築士法の特例等に関する条例の一部を改正する条例の施行により、令和3年4月1日から建築士事務所登録手数料が下記のとおり改正されます。

■1級建築士事務所17,000円(改正前15,000円) ■2級建築士事務所12,000円(改正前10,000円) ■木造建築士事務所12,000円(改正前10,000円)

あとがき

新年明けましておめでとうございます。

紙面でもご紹介させて頂いてますとおり、昨年も前年に引き続き感染症拡大防止の観点から、色々な事業の中止や運営の変更等を余儀なくされる状況でした。

本年は、3つの支部の合同事業として「3支部交流会」を計画しておりました。初年度は下越支部管内を会場(翌年より会場を各支部で持ち回り)として講演会と懇親会を催し、各支部会員間の相互交流を図る初の試みで楽しみしておりましたが、こちらについても開催意図と感染症の感染状況を鑑み、誠に残念ながら次年度へと延期することとなっています。

この様に感染状況により叶わなかったものの、状況が落ち着き次第開催される新規事業も計画されておりますので、皆様楽しみにお待ちしております。

(広報・組織委員会 委員長 石渡光輔)

ECHIGO ICHIE

2022.WINTER Vol.33



表紙写真
越後駒ヶ岳

発行：令和4年2月

発行所：一般社団法人新潟県建築士事務所協会
会長 坂本 忠志

編集

委員長 石渡 光輔

副委員長 清水 泰介

副委員長 松木 淳一

委員 中村 文彦

委員 種村 俊夫

担当副会長 橋詰 敏一



一般社団法人 新潟県建築士事務所協会

〒951-8131 新潟市中央区白山浦1丁目614番地 白山ビル6F

TEL 025(265)4748 FAX 025(231)6553

URL <http://www.niaaf.or.jp/>

E-mail kjk1523@niaaf.or.jp